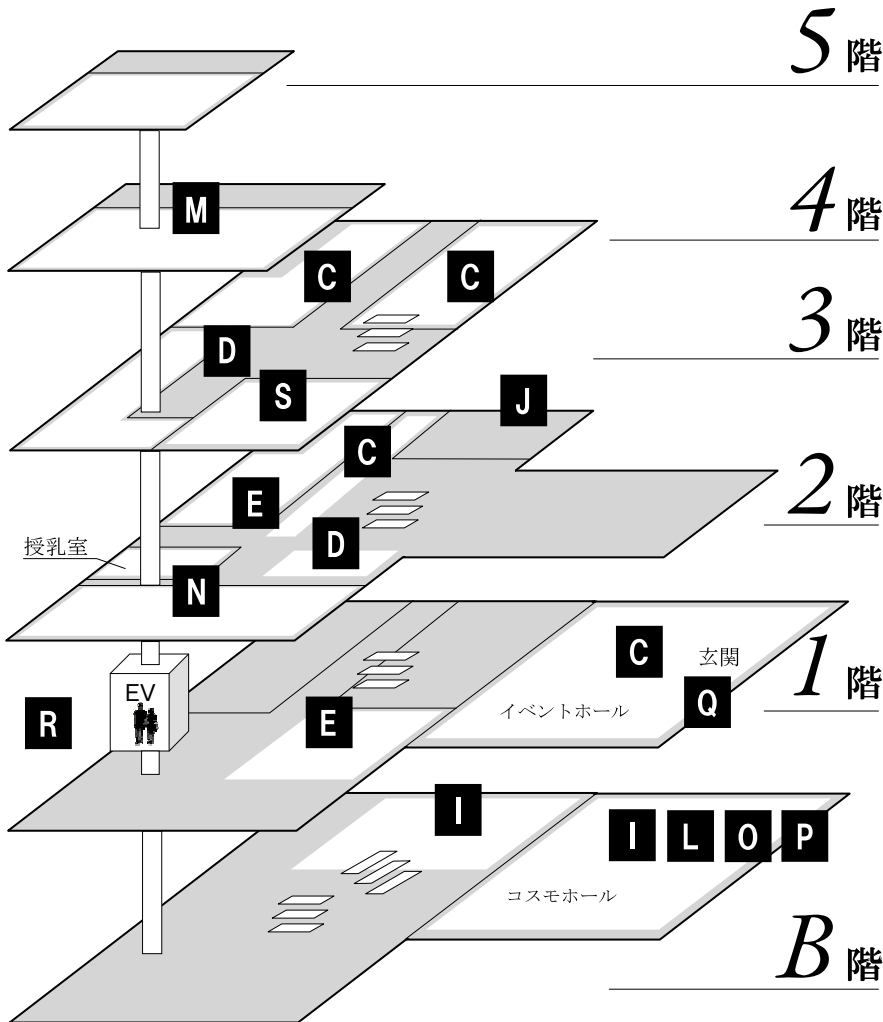


いよいよこの秋、第26回国民文化祭・京都2011が京都府全域を会場に盛大に開催されます。南丹市の担当種目は美術展「工芸」、「里の秋めぐり」マップです。国民文化祭南丹市実行委員会では、南丹市ならではの魅力的な国民文化祭を開催するため、さまざまな催しに取り組みます。今回その内容の一部を皆さんにご紹介します。

※あくまでも現時点の予定ですので、お断りなしに変更する場合がありますがご容赦ください。

南丹市国際交流会館



L 南丹工芸文化祭 (10/29・30)
ものづくり体験コーナー
誰もが気軽にチャレンジできるものづくりの体験コーナーです。ものづくりの楽しさや手づくりの温かさを実感してください。

M 南丹工芸文化祭 (10/29・30)
ものづくり体験じっくりコーナー
大人向けのものづくりの体験コーナーです。じっくり時間をかけて自分だけのオリジナル作品づくりに取り組んでください。

N 南丹工芸文化祭 (10/29・30)
見てさわって遊べる展示
見るだけの展示ではなく、自分でさわって遊べるコーナーです。小さな子どもたちも楽しむことができます。

O えんぴつけずりコンテスト (11/5)
特別ルールにより削った鉛筆の美しさなどを競います。豪華景品を用意しますので、ぜひご参加ください。

P 南丹工芸シンポジウム
30年後のものづくり (11/6)
30年後の日本文化、ものづくり文化に対して現在の30・40代のものづくり関係者を中心にパネルディスカッションを行います。国民文化祭を機にスタートし、カウントダウンを行いながら30年間毎年実施します。

Q おもてなしの迎え花
文化協会や園部町「花」友の会、農芸高校や北桑田高校の皆さんによるおもてなしの設えをご覧ください。

R 食の祭典 (10/29・30)
南丹市のご当地グルメの販売や加工グループの加工品販売を行います。併せて南丹ブランドの特産品や加工食品の豊かな味わいを楽しむコンテストを実施します。

S 国民文化祭
おもてなし茶席
ちょっと休憩のできるおもてなしのお茶席です。南丹市国際交流会館やまちなか(10/29・30)、園部公民館(11/5)で開催します。

ふれて楽しむ

感じて楽しむ

味わって楽しむ